

乳がん検診推進へ 県協議会に寄付金

香川ヤクルト販売

乳がんの早期発見と治療の大切さを訴える「ピンクリボン運動」を推進しよう
と、香川ヤクルト販売（高松市）は4日、ピンクリボンかがわ県協議会（久米川啓代表）に寄付金22万円を贈った。

同社の社会貢献活動の一環。企業などへの訪問販売を行う「ヤクルトレディ」は、訪問先の女性に乳がん



検診を受診するように呼び掛けるなど、啓発活動を支援しているという。

同市浜ノ町の県医師会館で行われた贈呈式には、同社の岩田弘司会長とヤクルトレディの林理紗さん、東谷舞さんの3人が出席し、県医師会の会長も務める久米川代表に目録を手渡した
＝写真＝。寄付金はリーフレットの制作など、乳がん検診の早期受診の推進に向けて役立てられる。